

テーブルパーツを作成する

「3Dマイホームデザイナー」でパーツを作成する方法を説明します。

- 1 作成するパーツの仕様と作成手順
 - 2 パーツを作成する準備
 - 3 天板を作成する
 - 4 脚を作成する
 - 5 フレームを作成する
- 6 テクスチャや色を貼り付ける
- 7 パーツの配置基準点を設定する
 - 8 パーツを保存する

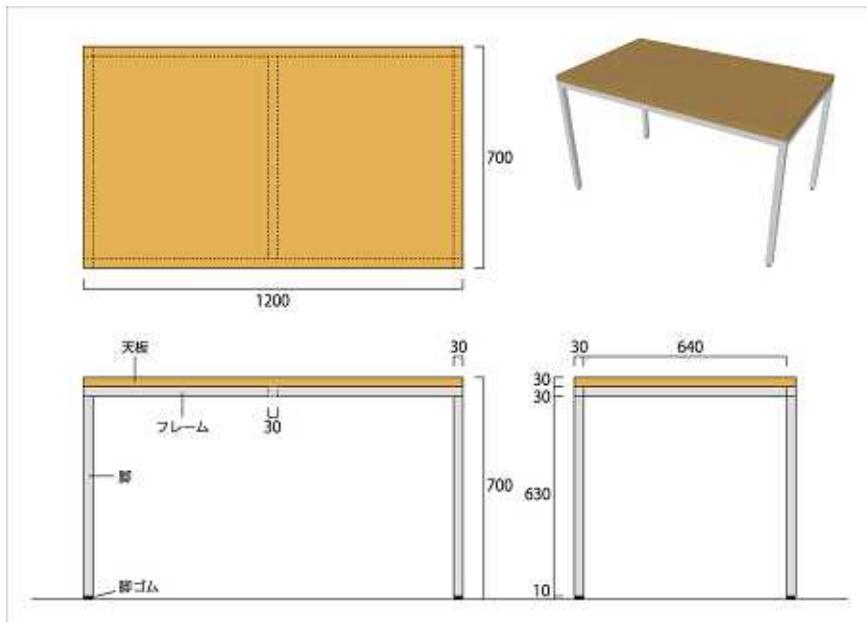
1 作成するパーツの仕様と作成手順



メモ

右図のように、作業を始める前に、手書きでもかまいませんので、作成するパーツの詳細のメモを用意しておくことで作業しやすくなります。

ここでは、次のようなテーブルを作成します。



【全体サイズ】

W1200 × D700 × H700

【作成する部材】

天板：W1200 × D700 × H30 … 1枚

脚：W30 × D30 × H630 … 4本

フレーム：W30 × D30 × H1200 … 2本 / W30 × D30 × H640 … 3本

脚ゴム：30 × H10 … 4個

【作成手順】

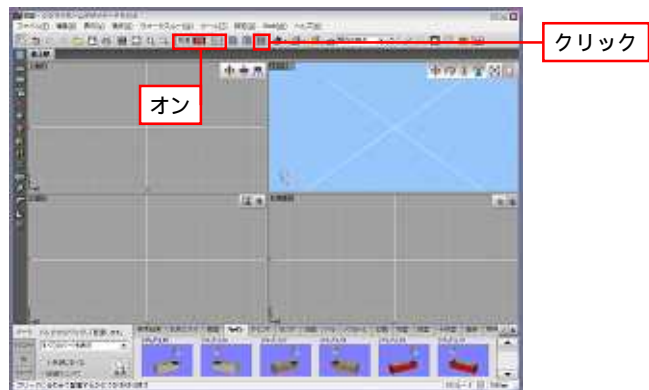
1. テーブルの下層パーツの作成
2. 天板の作成
3. 脚の作成
4. フレームの作成
5. テクスチャ・色の貼り付け
6. 最上層の階層へ移動、配置基準点の設定
7. 保存

2 パーツを作成する準備

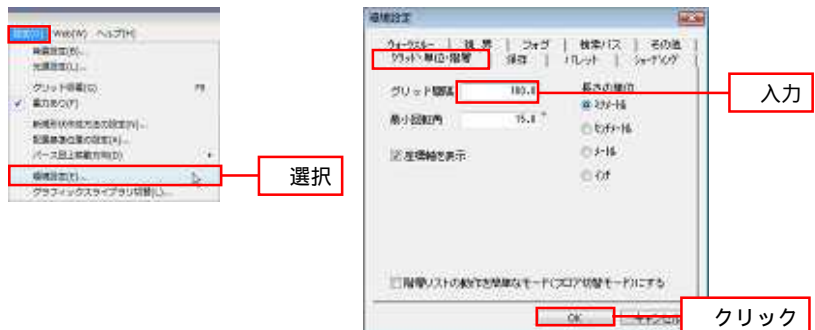
1. メインメニューの [3Dモデリング] を選択します。



2. ツールバーの [四面図表示] ボタンをクリックして画面を切り替えます。
ツールバーの [グリッド表示] と [吸着] をそれぞれオンに切り替えます。



3. [設定] メニューの [環境設定] を選択し、表示された [環境設定] の [グリッド・単位・階層] タブで「グリッド間隔」を「100.0」と入力して [OK] をクリックします。



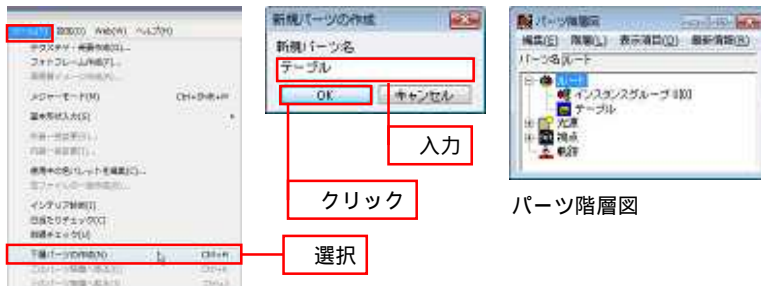


ショートカット

下層パーツの作成 :

[Ctrl]+[H]

4. [ツール] メニューの [下層パーツの作成] を選択します。
[新規パーツの作成] で「新規パーツ名」に「テーブル」と入力して [OK] をクリックします。パーツ階層が作成されます。

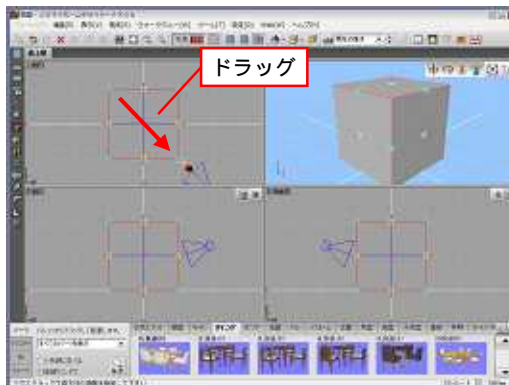


3 天板を作成する

1. 形状作成パレットの [直方体] ボタンをクリックします。



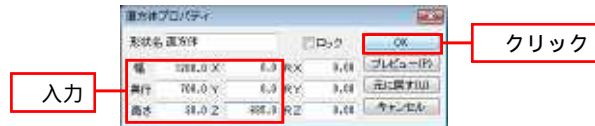
2. 上面図でドラッグして範囲を指定します。形状が作成されます。





参照
パーツの位置と座標値
について 16 ページ

- 作成された長方体をダブルクリックし、[直方体プロパティ] で「幅」に「1200」、「奥行」に「700」、「高さ」に「30」、ここでは天板の上面を H700 にするため、「Z」に H700 から天板の厚み 1/2 の「15」を引いた「685」と入力して [OK] をクリックします。



4 脚を作成する

- 形状作成パレットの [直方体] ボタンをクリックし、上面図でドラッグして範囲を指定して形状を作成します。
- 作成された長方体をダブルクリックし、[直方体プロパティ] で「幅」に「30」、「奥行」に「30」、「高さ」に「630」、ここでは脚の下面を H10 のため、「Z」に H10 に脚の高さ 1/2 の「315」を足した「325」と入力して [OK] をクリックします。



参照
パーツの位置と座標値
について 16 ページ

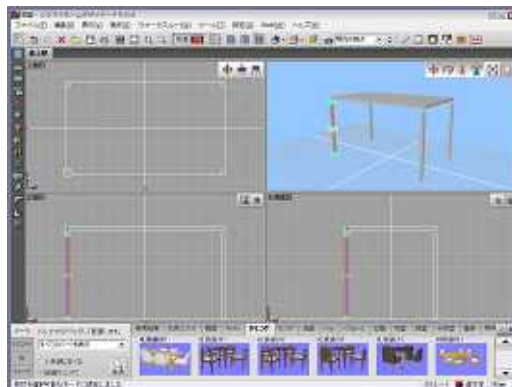


メモ
右奥の脚を例に説明すると、天板の右奥の座標値は X = 600、Y = 350 になります。

その角に合わせて脚を配置するのであれば、脚のサイズの 1/2 をそれぞれ X、Y の座標値から引きます。

よって右奥の脚の座標値は X = 585、Y = 335 となる訳です。

- サイズ、配置高さを調整した脚をドラッグして位置を調整します。形状をコピーして、残り 3ヶ所にも配置します。
「X」「Y」の座標値で正確に配置する場合は、次のように数値を入力します。
右手前の脚 : X = 585、Y = -335 / 右奥の脚 : X = 585、Y = 335
左手前の脚 : X = -585、Y = -335 / 左奥の脚 : X = -585、Y = 335



- 4.** 脚ゴムを作成します。
 形状作成パレットの [円柱/円錐] ボタンをクリックし、上面図でドラッグして範囲を指定して形状を作成します。



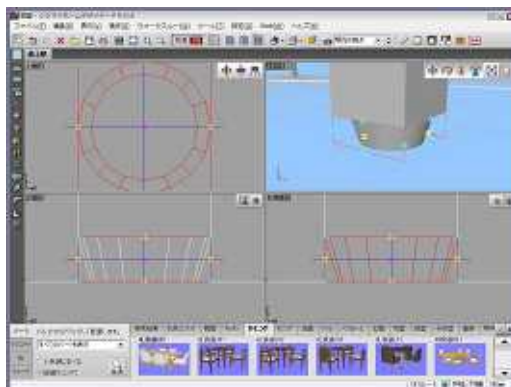
- 5.** 作成された円柱をダブルクリックし、[円柱/円錐プロパティ] で「幅」に「30」、「奥行」に「30」、「高さ」に「10」、ここではゴムの下面をH0にするため、「Z」に脚の高さ 1/2 の「5」と入力します。
 さらに、「上面半径率」に「80%」、「RX」に「180」と入力し、「断面」を「有り」に切り替えて [OK] をクリックします。



メモ

座標値で正確に配置する場合は、脚を座標値で配置する数値と同じ数値を入力します。

- 6.** サイズ、配置高さを調整した脚ゴムをドラッグして位置を調整します。
 形状をコピーして、残り 3ヶ所にも配置します。



5 フレームを作成する

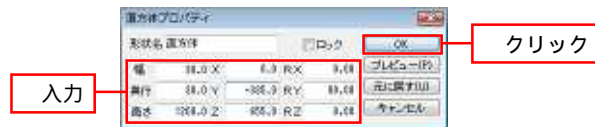
1. 形状作成パレットの [直方体] ボタンをクリックし、上面図でドラッグして範囲を指定して形状を作成します。



参照

パーツの位置と座標値について 16 ページ

2. 作成された長方体をダブルクリックし、[直方体プロパティ] で「幅」に「30」、「奥行」に「30」、「高さ」に「1200」と入力します。フレームを横に寝かせるため「RY」に「90」と入力します。ここではフレームの上面を H670 にするため、「Z」に H670 からフレームの幅 1/2 の「15」を引いた「655」と入力して [OK] をクリックします。

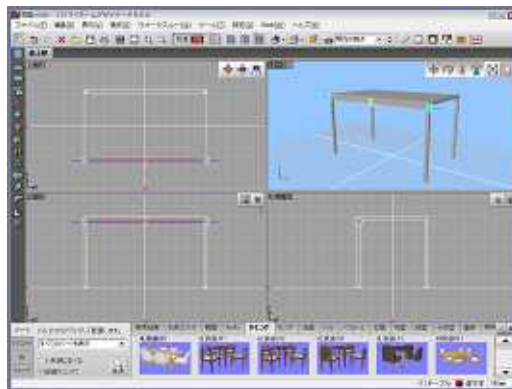


メモ

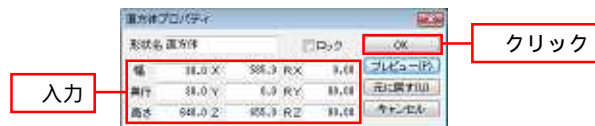
手前側のフレームを例に説明すると、天板の手前側のラインの座標値は $Y = -350$ になります。そのラインに合わせてフレームを配置するのであれば、フレームのサイズの 1/2 を Y の座標値から引きます。よって手前側のフレームの座標値は $Y = -335$ となる訳です。 X は中心なので $X = 0$ となります。

3. サイズ、配置高さを調整したフレームをドラッグして天板の手前側に移動します。形状をコピーして、天板の奥側にも配置します。

「 X 」「 Y 」の座標値で正確に配置する場合は、次のように数値を入力します。
手前のフレーム： $X = 0$ 、 $Y = -335$ / 奥のフレーム： $X = 0$ 、 $Y = 335$



4. 左側、中心、右側のフレームを作成します。手前のフレームをコピーし、コピーしたフレームをダブルクリックします。[直方体プロパティ] で「高さ」を「1200」から「640」に、「RZ」を「0」から「90」と入力しなおして [OK] をクリックします。





メモ

左側のフレームを例に説明すると、天板の左側のラインの座標値は $X = -600$ になります。

そのラインに合わせてフレームを配置するのであれば、フレームのサイズの $1/2$ を X の座標値から引きます。

よって手前側のフレームの座標値は $X = -585$ となる訳です。

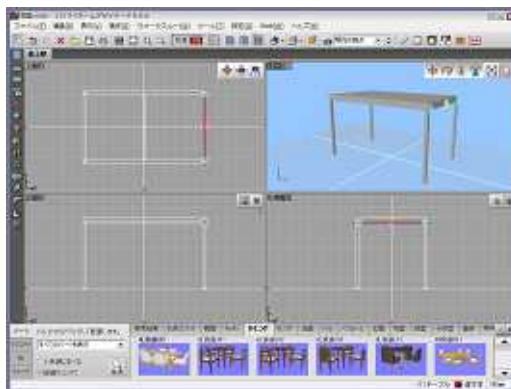
Y は中心なので $Y = 0$ となります。

5. サイズ、配置高さを調整したフレームをドラッグして天板の左側に移動します。形状をコピーして、天板の中心、右側にも配置します。

「 X 」「 Y 」の座標値で正確に配置する場合は、次のように数値を入力します。

左側のフレーム : $X = -585$ 、 $Y = 0$ / 中心のフレーム : $X = 0$ 、 $Y = 0$

右側のフレーム : $X = 585$ 、 $Y = 0$



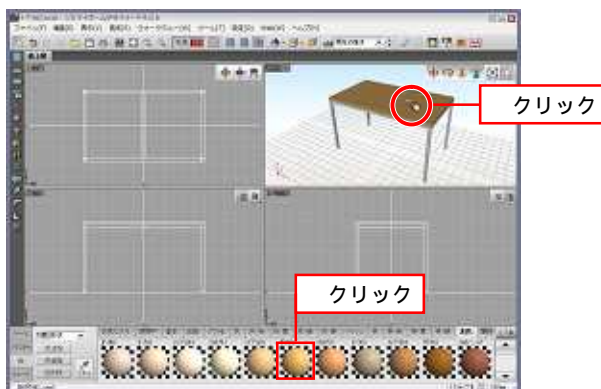
6 テクスチャや色を貼り付ける

1. テクスチャパレットや色パレットに切り替えます。

クリック

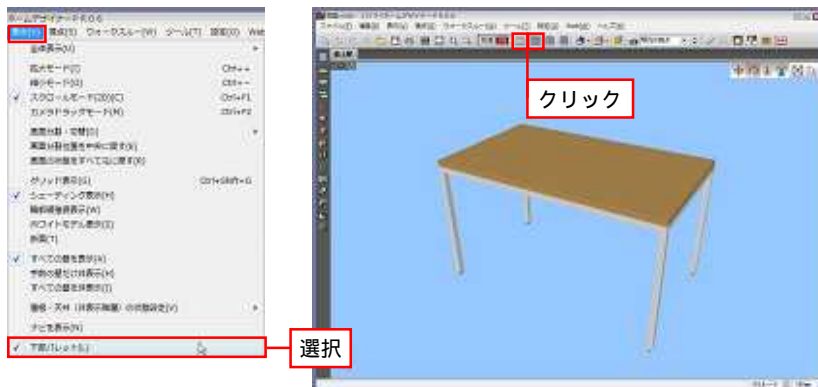


2. パレットから貼り付けたいテクスチャや色を選択し、パース図上で貼り付けたい形状をクリックします。



8 パーツを保存する

1. [表示]メニューの[下部パレット]をクリックし、ツールバーの[グリッド表示]をクリックして、それぞれ非表示にします。
ツールバーの[パース図表示]をクリックして画面を切り替えます。



メモ

パーツパレットの[お気に入り]にも登録する場合は、右クリックして[お気に入りに登録]から保存します。

2. [ファイル]メニューの[名前を付けて保存]を選択します。
3. [名前を付けて保存]で、ファイルの場所を選択し、パーツの名前を入力します。[コメント]には、パーツに関するメモを入力します。
4. [保存]をクリックします。

